



本誌 100 号・特別謝恩版

scene2017

ご愛読ありがとうございます。
おかげさまで本誌 100 号を発行。
今後も定期発行を目指します。

今年は「昭和 100 年」にあたり、象徴的な節目としても昭和レトロを懐かしむ報道や催しなどが注目されています。おかげさまで本誌も今回で「100 号」の節目を迎えました。2017 年 2 月の創刊から毎月発行を続けて、8 年 4 ヶ月の歳月が経過しました。社労士事務所として数々のご用命やご相談ごとに受け身でお応えするだけでなく、より積極的に自ら少しでもお役に立てることはないだろうか…との考えから、独自に手作りで本誌の定期発行に取り組みました。

この間に、コロナ禍をはじめ各地で頻発する自然災害や国家間の紛争、物価高騰など、私たちの働き方にも大きな影響を及ぼす時代の変化が著しくなっています。昭和から長く続いてきた年功序列制や属人的業務は、近年では加速度的に激変しつつあります。今回は本誌 100 号の特別謝恩版として、この 8 年間を振り返りながら今後の「働き方改革」の方向性を考えてみたいと思います。少しでもお役に立てることを願いつつ…。今後ともご愛読をお願いします。



日々是好日カレンダー

5 月	MAY	阜月・早苗月・ 多草月・早稲月
1 木	・八十八夜 ・憲法週間 (～ 5/7)	・メーデー
2 金	・郵便貯金の日 ・交通広告の日	・歯科医師記念日 ・緑茶の日
3 土	・憲法記念日 ・ゴミの日	・世界報道自由デー ・リカちゃんの誕生日
4 日	・みどりの日 ・植物園の日	・国際消防士の日 ・名刺の日
5 月	・こどもの日 ・薬の日	・立夏 ・端午の節句 ・手話記念日
6 火	・振替休日 ・ゴムの日	・国際ノーダイエツデー ・コロツケの日
7 水	・世界エイズ孤児デー ・粉の日	・博士の日 ・コナモンの日
8 木	・世界赤十字デー ・ゴーヤーの日	・松の日 ・万引き防止の日
9 金	・ヨーロッパデー ・メイクの日	・呼吸の日 ・アイスクリームの日
10 土	・愛鳥週間 (～ 5/16) ・コットンの日	・地質の日 ・街区表示板の日
11 日	・母の日 ・春の全国交通安全運動 (～ 5/20)	・鵜飼開き
12 月	・雇用保険被保険者資格取得届の提出	
13 火	・メイストームデー ・竹酔日	・愛犬の日 ・カクテルの日
14 水	・種痘記念日 ・温度計の日	
15 木	・沖縄復帰記念日 ・ヨーグルツの日	・国際家族デー
16 金	・旅の日	
17 土	・世界高血圧デー ・バック旅行の日	・生命きずなの日 ・お茶漬けの日
18 日	・国際親善デー ・ファイバーの日	・国際博物館の日 ・ことばの日
19 月	・ボクシングの日 ・ガールスカウト週間 (～ 5/25)	
20 火	・世界計量記念日 ・成田空港開港記念日	・ローマ字の日
21 水	・小満 ・小学校開校の日	・家内労働旬間 (～ 5/31)
22 木	・国際生物多様性の日 ・サイクリングの日	
23 金	・世界亀の日 ・キスの日	・ラブレターの日
24 土	・ゴルフ場記念日 ・伊達巻の日	
25 日	・アフリカデー ・食堂車の日	・主婦休みの日 ・広辞苑記念日
26 月	・東名高速道路全通記念日 ・ラッキーゾーンの日	・ルマンの日
27 火	・百人一首の日 ・日本海海戦の日	・小松菜の日
28 水	・国際アムネスティ記念日 ・ゴルフ記念日	・花火の日
29 木	・エベレスト登頂記念日 ・呉服の日	・幸福の日 ・こんにゃくの日
30 金	・文化財保護法公布記念日 ・消費者の日	・ごみゼロの日
31 土	・世界禁煙デー	

《今月の特集》 本誌 100 号までの 8 年間を振り返って…

2017 年から 2025 年の労働環境の変遷と今後の展望 ～この 8 年間で「働き方」はどう変わった？～

1. はじめに

近年、日本の労働環境は大きな変化を遂げています。働き方改革の推進、コロナ禍によるリモートワークの普及、労働人口の減少に伴う人手不足など、多くの要因が影響を与えてきました。今回の特集記事では、本誌を発刊した 2017 年から本年 2025 年にかけて 8 年間の労働環境の変遷をたどり、今後の展望についても考察してみました。

2. 2017 年～2019 年： 働き方改革の推進

【働き方改革関連法の施行】

2017 年に政府は「働き方改革実行計画」を発表し、2019 年には働き方改革関連法が施行されました。この法律により…

- ・[残業時間の上限規制]
- ・[年次有給休暇の取得義務化]
- ・[同一労働同一賃金の導入]



…などが企業に義務付けられ、長時間労働の是正や雇用形態による格差の是正が進められました。

【人手不足と外国人労働者の受け入れ】

少子高齢化による人手不足が深刻化し、2019 年には新たな在留資格「特定技能」が創設され、外国人労働者の受け入れが拡大しました。



3. 2020 年～2022 年：

コロナ禍と同一労働同一賃金の施行

【同一労働同一賃金の施行】

2020 年 4 月から大企業に、2021 年 4 月からは中小企業にも適用された「同一労働同一賃金」制度により…

- ・[正社員と非正規社員の待遇格差の是正]
- ・[賃金や福利厚生、教育訓練の均衡待遇の確保]
- ・[企業の賃金体系の見直し]

…などが求められるようになりました。特に、非正規労働者の待遇改善が進む一方で、企業側には制度対応のための調整が必要となりました。

【リモートワークの急速な普及】

2020 年の新型コロナウイルス感染拡大により、多くの企業がリモートワークを導入しました。これにより…

- ・[出社前提の働き方が見直される]
- ・[オフィスの縮小や撤退が進む]
- ・[ワークライフバランスの重視が強まる]

…といった変化が生じました。

【ハラスメント防止措置の義務化】

2020 年 6 月より、改正労働施策総合推進法（いわゆるパワハラ防止法）が大企業に施行され、2022 年 4 月からは中小企業にも義務化されました。これにより、企業には以下のような取り組みが求められるようになりました。

- ・ハラスメントに関する就業規則や方針の整備
- ・被害者や相談者への迅速かつ適切な対応体制の構築
- ・社内への周知・啓発活動の実施

本誌 100 号までの 8 年間に振り返って…

4. 2023 年～2025 年： ポストコロナと DX 化の加速

【ハイブリッドワークの定着】

2023 年以降、リモートワークとオフィスワークを組み合わせた「ハイブリッドワーク」が一般化しました。これにより…

- ・ [地方移住やワーケーションの増加]
- ・ [オフィス環境の再設計]
- ・ [生産性向上を目的としたデジタルツールの導入]
- ・ [ワークライフバランスの向上を意識した働き方の定着]

…などが進んでいます。



【賃上げと人手不足対策】

2024 年以降、物価高騰を背景に最低賃金の引き上げが進められています。企業も優秀な人材確保のために賃上げや 福利厚生 の充実を図る傾向が強まっています。

【DX(デジタル・トランスフォーメーション) の加速】

生成 AI や自動化技術の発展により、労働環境のデジタル化が進んでいます。特に…

- ・ [AI による業務効率化]
- ・ [クラウドツールの活用拡大]
- ・ [リスクリング(新たなスキル習得) の重要性の増大]

…などが、企業や労働者に求められています。

5. 今後の展望

① 働き方の多様化がさらに進展

リモートワークや副業・兼業の促進により、従来の「正社員中心」の雇用形態が変化し、多様な働き方がさらに進展していくと考えられます。



② 労働市場の流動化

人材の流動性が高まり、転職市場が活発になると予想されます。特にデジタルスキルを持つ人材の需要が高まり、キャリアアップの選択肢が増えることになるでしょう。

③ AI・ロボットとの共存

単純作業は AI やロボットに置き換わり、労働者はより創造的・戦略的な業務にシフトする必要があります。そのため、リスクリングを通じた学び直しがさらに求められるようになるでしょう。

④ 労働時間と生産性のバランス

労働時間の短縮が進む一方で、生産性向上が求められる時代が到来しています。企業は労働環境の改善と効率的な業務運営を両立させる必要があります。特に、ワークライフバランスの確保が重要視され、柔軟な勤務制度や休暇取得の促進が求められることになるでしょう。

6. まとめ

2017 年から 2025 年にかけて、日本の労働環境は大きな変革を遂げてきました。働き方改革、コロナ禍によるリモートワークの普及、DX の進展など、労働者を取り巻く環境はますます多様化しています。今後は、個々の労働者がスキルを磨き、柔軟な働き方を取り入れることが求められる時代となるでしょう。また、企業にとってもワークライフバランスを重視した職場環境の整備が、優秀な人材確保の鍵になってきます。

私たち労務ジャパングループも歩みを止めることなく、時代の変化に対応してスタッフ一人ひとりがスキルアップや専門知識の向上に努めていきます。ぜひ、お気軽にいつでもご相談ください。

RJプレスの RJ って何の略？

いつも RJ プレスをご愛読いただきありがとうございます。
おかげさまで、第 100 号を迎えることができました！
今回は、タイトルにもなっている「RJ」の意味をご紹介します。

その①: RJ=労務ジャパン

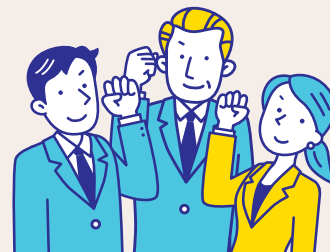
創刊当初より、「労務のプロフェッショナルとして、日本企業を支える情報発信をしたい」との思いを込め、RJ プレスと名乗りました。

その②: RJ=リーガルジョイント

多様な専門家【弁護士・税理士・公認会計士・司法書士・行政書士・社会保険労務士】が連携し、企業の課題にワンストップで応える体制＝リーガルジョイントも、RJ のもう一つの意味です。

これからも RJ プレスは——
「労務ジャパン」としての使命と、
「リーガルジョイント」としての連携力を活かし、
現場に寄り添う情報を発信してまいります。

次の 100 号へ、これからもよろしくお願いいたします！



編集担当よりごあいさつ

「RJプレス」はこのたび第100号を迎えることができました。2017年の創刊以来、社会保険労務士事務所として、経営者や人事担当者の皆さまにとって“今知っておきたい労務の話題”を、わかりやすくお届けすることを目指してきました。

日々変化する制度や現場の課題に対して、私たち社労士が少しでもお役に立てるよう、情報発信を続けてまいりましたが、こうして節目を迎えられたのは、皆様のご支援あってこそです。心より感謝申し上げます。

これからも「現場で生きるRJプレス」として、実務に寄り添った発信を続けてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

RJプレス 編集担当
篠原 智佑



入社式を行いました

2025 年度入社式を行いました。
本年度は 4 名の新入社員を迎えての入社式となりました。
これからの成長と活躍を期待しております。
入社おめでとうございます。



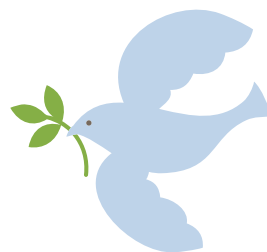
すこやか労務月報

[5 月版]
No.96

平和な平時の平穏に感謝。

ちょうど「昭和 100 年」にあたる今年は「戦後 80 年」の節目でもあります。1945 年 6 月 19 日に発生した福岡大空襲も来月で 80 年になります。この空襲では 1 万戸以上の建物が消失し、1,100 人を超える死者・行方不明者の被害が伝えられています。その後の生活の困窮も、健やかな暮らしとは言い難い日々が続いたと想像できます。

現在でも戦争・紛争をはじめ、自然災害などで家を失って命を脅かされている人たちは少なくありません。あらためて節目の機に、平和な平時の健やかな暮らしの尊さに感謝して、自分自身の健康管理や事故対策などについて考え直す機会にしてみませんか…。飲酒運転などはもってのほかで、暴飲暴食も控えて、ぜひ心身ともに健やかにお過ごしください。



5 月の
注意ポイント

その

①

平和な平時の平穏な毎日に感謝の心を !!

その

②

連休明けの疲れや気のゆるみに注意を !!

その

③

通勤時や移動時には交通安全の徹底を !!